

令和7年度 広島県高齢者虐待防止研修【オンデマンド配信】

高齢者虐待防止のための基本的な考え方、知識を学ぶため、オンデマンド配信により研修を実施します。
個別学習をはじめ、施設・事業所内の研修や勉強会でご活用ください。

管理職・虐待防止担当
の方におすすめ！



配信期間

令和8年5月15日(金)まで
※期間内であっても配信を終了することがあります。

開催方法

オンライン(オンデマンド配信)
ビデオプラットフォームサービスSMARTStreamを利用します。

対 象

広島県内の介護施設・事業所職員

申 込

次のURLまたはQRコードに掲載の申込フォームから
https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=179

申込〆切 令和8年4月30日(木)
16時00分



プログラム

講義1(総論)

高齢者虐待防止法、
権利擁護について

講師
かわさき社会福祉士事務所
所長 川崎 裕彰 先生

講義2

全ての事業者に義務化され
た『虐待の防止』に、いかに
組織で効果的に取り組むか

講師
かわさき社会福祉士事務所
所長 川崎 裕彰 先生

ワークあり

講義3

養護者による虐待の早期発
見・早期対応のために

講師
(公社)広島県社会福祉士会
社会福祉士 駄賀 健治 先生

ワークあり

【問 合 先】

広島県地域包括ケア推進センター(石川・藤原)
☎082-569-6493 | ✉hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

裏面で
この研修
の活用例を
ご紹介！

活用例のご紹介

パターンA



職員全体研修or新人研修に活用

➡受講後アンケートを実施

- ・アンケート結果等を通し、組織全体や職員の現状・課題を委員会で協議。
- ・結果を各部署に共有し、部署ごとに今後の課題・目標を話し合った。

パターンB



講義は個別学習or職員が担当し、 グループワークは職員同士で集まって実施

テーマ

- ・講義内のミニワーク
- ・講義の感想や学びの共有
- ・施設・事業所が設定したテーマ（実際にあった事例、施設・事業所の課題「スピーチロック」など）

【受講者の声】

外部講師のワークだと、「意見を出しやすい」雰囲気があるようで活発な意見交換ができました。

パターンC



虐待防止担当者の個別学習に活用

➡自施設・事業所での研修企画等に反映

- ・一部を抜粋し、職員研修に活用。
- ・講義内で案内のあったツール(チェックリスト等)を用いて、職員の虐待防止に関する理解度・課題の傾向を把握。

【問 合 先】

広島県地域包括ケア推進センター(石川・藤原)

☎082-569-6493 | ✉houkatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp